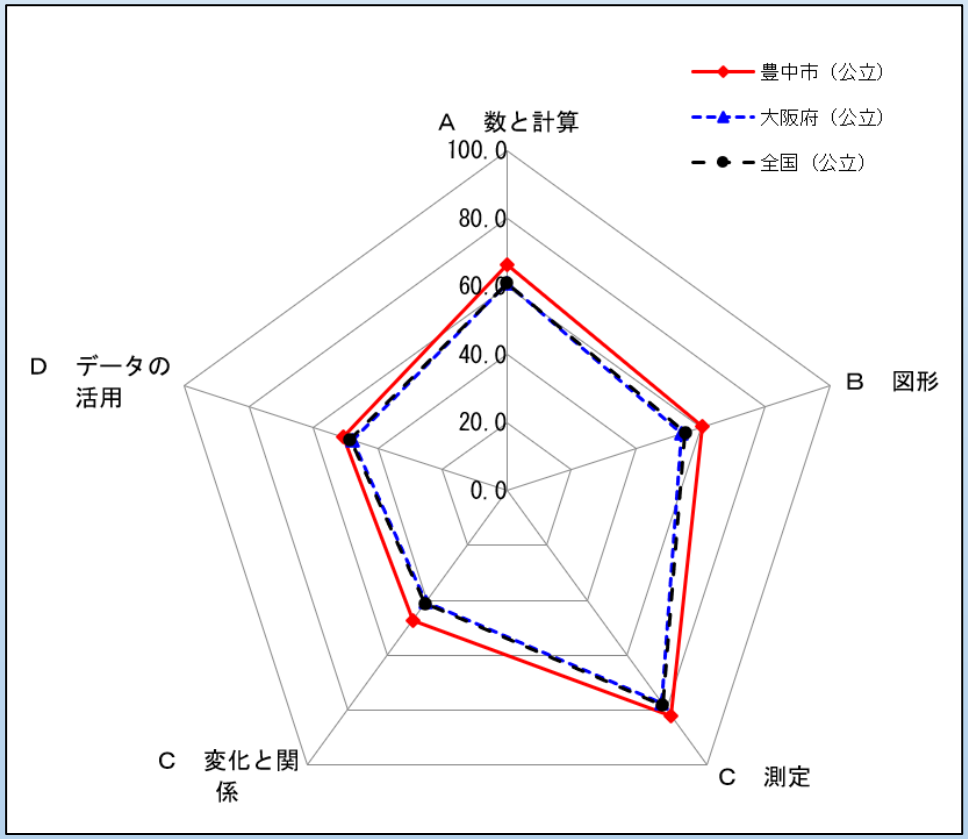
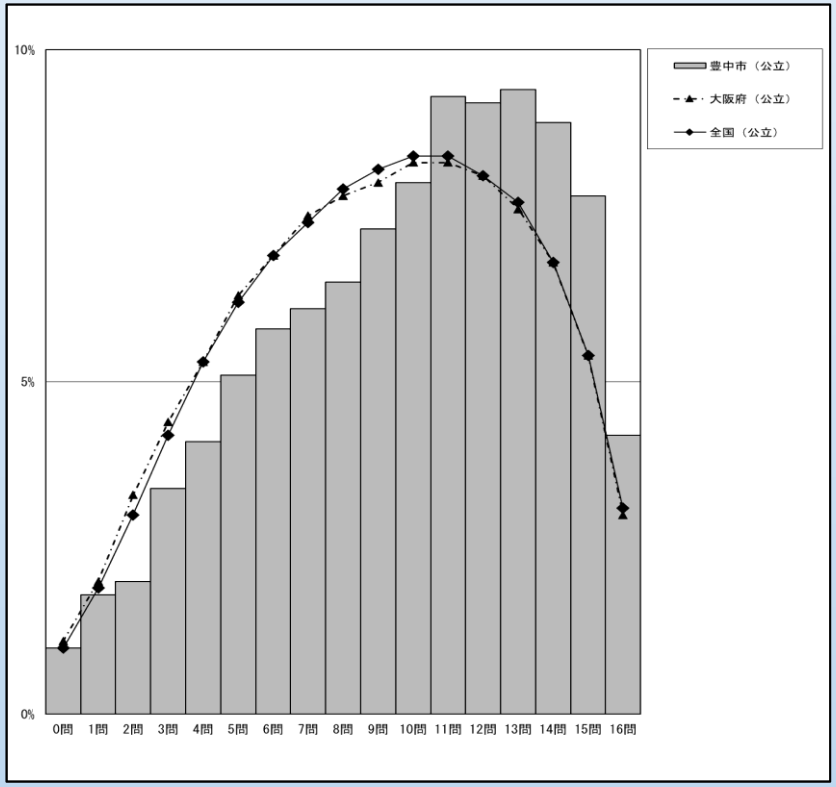
小学校
算数

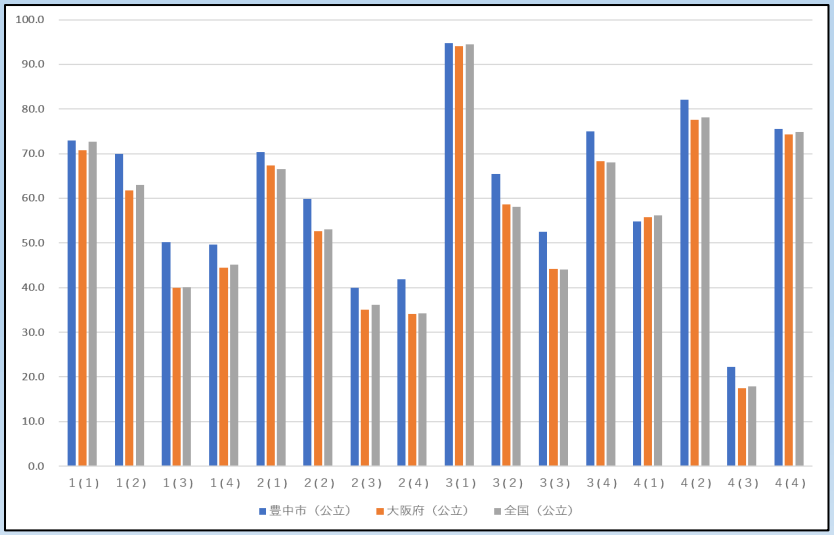
【学習指導要領の領域の平均正答率（%）】



【算数　正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：割合）】



【算数　正答率（%）【設問ごと】（横軸：設問、縦軸：正答率）】





- 数量や図形に関する基礎的・基本的な知識及び技能を活用する問題は比較的できています。（４（２））
- 資料や図表から必要な情報を読み取り、根拠を示して説明する問題に課題があります。（４（１））

小学校
算数

【問題別集計結果】

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	正答率(%)			無解答率(%)		
			豊中市（公立）	大阪府（公立）	全国（公立）	豊中市（公立）	大阪府（公立）	全国（公立）
１（１）	一辺が８ｃｍの立方体の体積を求める式を書く	立方体の体積の計算による求め方について理解しているかどうかをみる	72.9	70.7	72.7	1.5	1.3	1.3
１（２）	直方体の箱の形の六つの面のうち、四つの面が示されたとき、残りの二つの面の縦と横の長さを書く	直方体の箱の形を構成する面について理解しているかどうかをみる	69.9	61.8	63.0	2.1	1.8	1.7
１（３）	１立方センチメートルの立方体を３６個使ってできた直方体の体積を書く	体積の意味について理解しているかどうかをみる	50.2	40.0	40.1	4.5	4.0	4.2
１（４）	四つの箱のまとめ方によって宅配便の送料に違いがあるかを調べるために、直方体イの送料の求め方とその答えを書く	日常生活の問題を解決するために、図形を構成する要素に着目して直方体の三つの辺の長さを捉え、示された条件を基に、調べたい数量の求め方を数や言葉を用いて記述できるかどうかをみる	49.7	44.4	45.2	6.3	5.8	5.8
２（１）	７４２９１の百の位の数を四捨五入して、千の位までの概数で表したものを選ぶ	数を四捨五入して、概数で表すことができるかどうかをみる	70.4	67.3	66.5	1.5	1.0	1.0
２（２）	イシガメ１４匹が動物園全体のカメの数の２０％に当たるときの、動物園全体のカメの数を求める式と答えを書く	百分率で表された割合と比較量から、基準量を求めることができるかどうかをみる	59.8	52.7	53.1	8.1	6.8	7.2
２（３）	ペンギンがいる二つの広場の混み具合を求める式の意味について、正しいものを選ぶ	単位量当たりの大きさを求める除法の式の意味を理解し、その商から二つの広場のどちらの方が混んでいるのかについて判断できるかどうかをみる	40.0	35.1	36.1	2.0	1.7	1.6
２（４）	赤いテープの長さが、白いテープの長さの１．５倍になっている図を二つ選ぶ	基準量、比較量、割合の関係が正しく表されている図を選ぶことができるかどうかをみる	41.8	34.1	34.2	2.0	1.5	1.5
３（１）	１、５、９の３枚のカードを当てはめてつくることのできる最も大きい数を書く	小数が整数と同じ十進位取り記数法の仕組みで表されていることを理解し、条件に合う小数をつくることができるかどうかをみる	94.7	94.1	94.5	1.5	1.1	1.0
３（２）	二つの小数のどちらが５に近いかを判断するために、６．３７－５と５－３．７６を計算する	整数と小数の減法の計算をすることができるかどうかをみる	65.4	58.6	58.1	2.0	2.1	2.2
３（３）	７／３と７／４のどちらの方が大きいかを判断し、そのわけを書く	異分母の分数の大小を判断し、その理由を数や言葉を用いて記述できるかどうかをみる	52.5	44.2	44.0	3.2	2.9	3.2
３（４）	５／３を表す目盛りが示された数直線上で、１を表す目盛りを選ぶ	単位分数の個数に着目し、数直線上の１を表す目盛りを捉えることができるかどうかをみる	75.0	68.3	68.1	3.2	2.6	2.7
４（１）	全員分のアンケートが整理されていない学級を見付け、その根拠となる人数を表１と表２の中から書く	示された二つの表から、集計に誤りのある項目を見付け、その根拠を表の中の数と言葉を用いて記述できるかどうかをみる	54.8	55.8	56.2	5.2	3.8	3.7
４（２）	昔遊びの計画を見て、全体で使える時間の中で、「前半」に使える時間は何分間かを書く	示された情報を基に、数量の関係に着目して、条件に合う時間を求めることができるかどうかをみる	82.1	77.6	78.1	3.9	3.4	3.4
４（３）	二次元の表から、前半にあやとりに参加する人数と、前半はかるたに参加し、後半はあやとりに参加する人数を書く	二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができるかどうかをみる	22.2	17.5	17.9	4.6	3.7	3.9
４（４）	帯グラフから、「いっしょに話ができたこと」の割合が約何%かを選ぶ	帯グラフの特徴と用い方を理解し、およその割合を読み取ることができるかどうかをみる	75.6	74.3	74.9	8.0	6.5	6.9

豊中の子どもたちの課題が見られた問題

豊中の子どもたちの強みが見られた問題



小学校
算数

【問題番号】４（１）

豊中の子どもたちの
課題が見られた問題

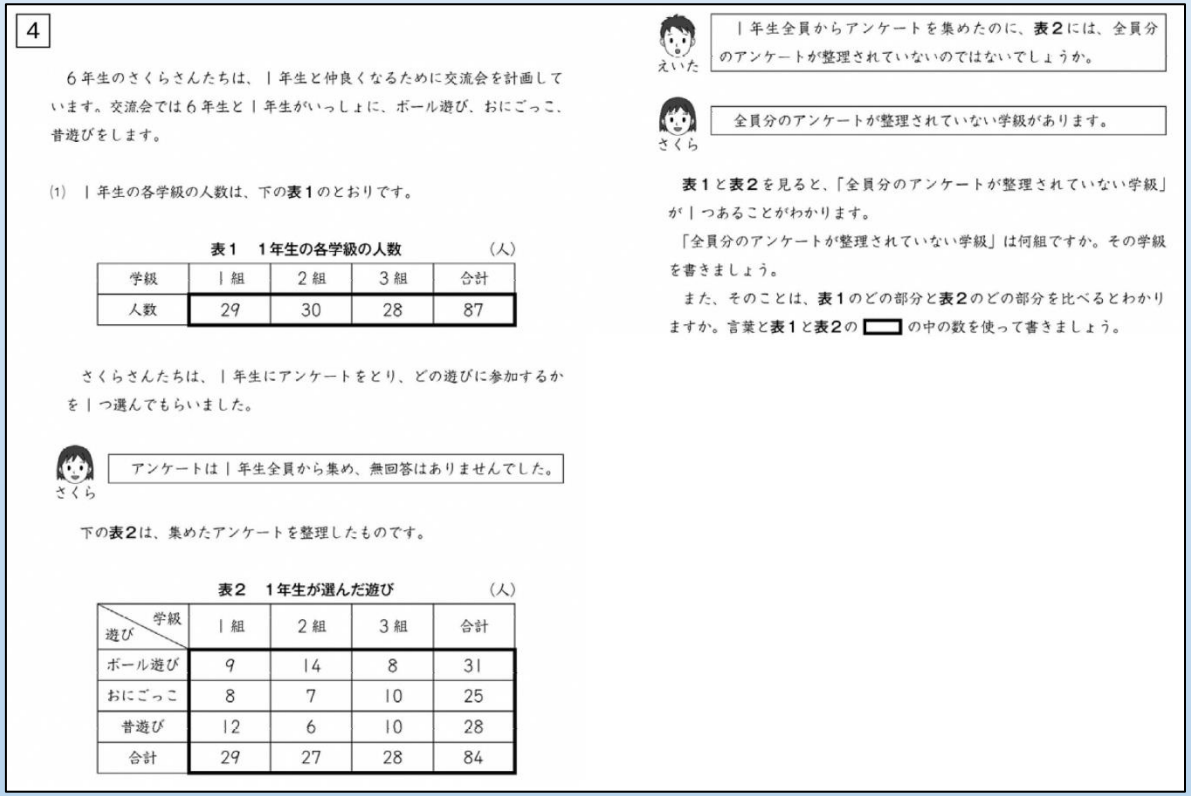
【正答率】５４．８％　（豊中市）
５５．８％　（大阪府）
５６．２％　（全　国）

【出題の趣旨】
示された二つの表から、集計に誤りのある項目を見付け、その根拠を表の中の数と言葉を用いて記述できるかどうかをみる。



― ここがポイント ―

統計的な問題解決では、表やグラフから特徴を読み取る前に、まず集計結果が正しいかを確かめることが大切です。複数の表の合計値や資料の数を比較し、数値のつながりを根拠に誤りの有無を判断できるようにします。また、判断した理由を説明する際には、どの表のどの数値を見たのかを具体的に示しながら、根拠を明確に伝えられるよう指導することが重要です。



4

６年生のさくらさんたちは、１年生と仲良くなるために交流会を計画しています。交流会では６年生と１年生がいっしょに、ボール遊び、おにごっこ、昔遊びをします。

(1) １年生の各学級の人数は、下の**表１**のとおりです。

表１　１年生の各学級の人数　（人）

学級	１組	２組	３組	合計
人数	29	30	28	87

さくらさんたちは、１年生にアンケートをとり、どの遊びに参加するかを１つ選んでもらいました。

さくら　アンケートは１年生全員から集め、無回答はありませんでした。

下の**表２**は、集めたアンケートを整理したものです。

表２　１年生が選んだ遊び　（人）

遊び＼学級	１組	２組	３組	合計
ボール遊び	9	14	8	31
おにごっこ	8	7	10	25
昔遊び	12	6	10	28
合計	29	27	28	84

えいた　１年生全員からアンケートを集めたのに、**表２**には、全員分のアンケートが整理されていないのではないでしょうか。

さくら　全員分のアンケートが整理されていない学級があります。

表１と**表２**を見ると、「全員分のアンケートが整理されていない学級」が１つあることがわかります。

「全員分のアンケートが整理されていない学級」は何組ですか。その学級を書きましょう。

また、そのことは、**表１**のどの部分と**表２**のどの部分を比べるとわかりますか。言葉と**表１**と**表２**の□の中の数を使って書きましょう。

【正答の条件】
学級を２（組）と書き、次の①、②の全てを書いている。
①　表１の２組の人数が 30 人であることを表す数と言葉
②　表２の２組の合計の人数が 27 人であることを表す数と言葉

正答	解答類型 学級	解答類型 根拠	豊中市	大阪府	全国
◎	2（組）と解答	①、②の全てを書いているもの	**54.8**	**55.8**	**56.2**
		①又は②を書いているもの	3.6	4.3	4.3
		学年の合計の人数について書いているもの	0.8	0.8	0.9
		表1と表2の人数の差の3について書いているもの	2.2	2.8	2.8
		類型1から類型4以外の解答 無解答	27.3	24.9	25.2
	2（組）以外の解答 無解答	①、②の全てを書いているもの ①又は②を書いているもの	0.5	0.5	0.5
	上記以外の解答		5.6	7.1	6.5
	無解答		5.2	3.8	3.7

【正答例】
【学級】　２（組）
【根拠】　表１の２組の人数の30と表２の２組の合計の人数の27を比べると、「全員分のアンケートが整理されていない学級」は２組と分かります。

小学校
算数

【問題番号】４（２）

豊中の子どもたちの
強みが見られた問題

【正答率】８２．１％　（豊中市）
７７．６％　（大阪府）
７８．１％　（全　国）

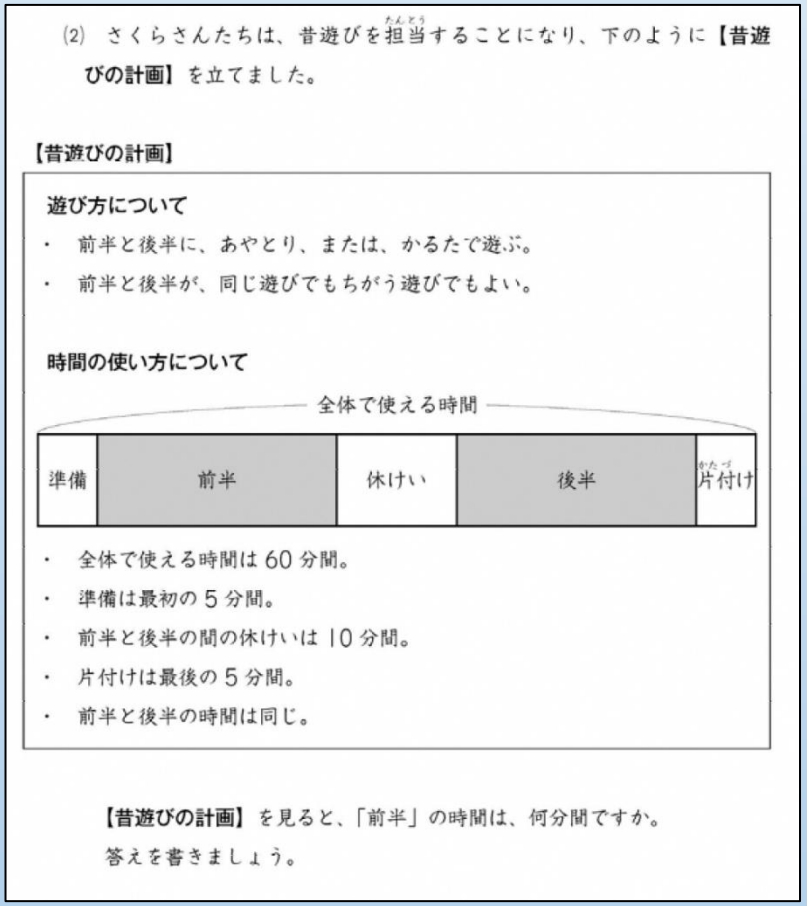
【出題の趣旨】
示された情報を基に、数量の関係に着目して、条件に合う時間を求めることができるかどうかをみる。



― ここがポイント ―

時刻や時間を求める学習では、示された情報を図に整理し、数量の関係に着目して筋道を立てて考えることが大切です。場面を表す図に時間を書き加えることで関係を捉えやすくなります。全体の時間から準備・休けい・片付けの時間を引くと前半と後半の時間が求められ、さらに前半と後半が同じ長さであることに気付き、その時間を二等分して考えられるようにすることが重要です。

正答	解答類型	豊中市	大阪府	全国
◎	２０　と解答しているもの	82.1	77.6	78.1
	４０　と解答しているもの	3.6	4.4	4.5
	３０　と解答しているもの	1.5	2.2	2.1
	２５　と解答しているもの	0.9	1.2	1.3
	上記以外の解答	8.1	11.2	10.6
	無解答	3.9	3.4	3.4



(2)　さくらさんたちは、昔遊びを担当することになり、下のように【昔遊びの計画】を立てました。

【昔遊びの計画】

遊び方について
- 前半と後半に、あやとり、または、かるたで遊ぶ。
- 前半と後半が、同じ遊びでもちがう遊びでもよい。

時間の使い方について

全体で使える時間

準備	前半	休けい	後半	片付け

- 全体で使える時間は 60 分間。
- 準備は最初の 5 分間。
- 前半と後半の間の休けいは 10 分間。
- 片付けは最後の 5 分間。
- 前半と後半の時間は同じ。

【昔遊びの計画】を見ると、「前半」の時間は、何分間ですか。
答えを書きましょう。

※この調査の結果は、子どもたちの学力や学習状況、学校の教育活動などのすべてを表すものではありません。

